



令和4年度

多北高 FRH 通信 第06号

令和4年8月9日(火)
多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

乗鞍フィールドワーク (植物観察班)

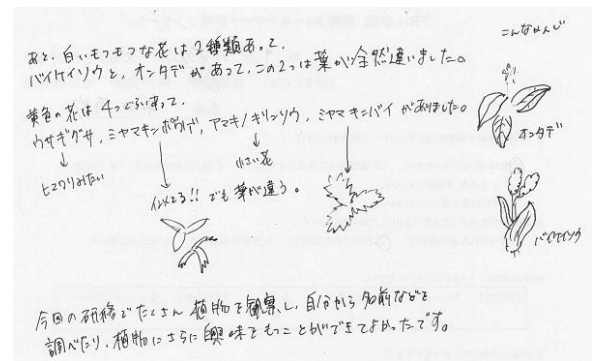
植物観察班は畳平到着後、まずお花畑を一周しました(一部修繕中で、実際は「一周」できませんでしたが)。その後魔王岳や富士見岳に登頂し、それぞれの場所で見られる植物の観察やスケッチをしました。数多くの高山植物の名前も、覚えることができました。

<参加生徒の感想>

★ 標高がこんなに高いところに来たのは初めてだったから、いろいろなことが新鮮で楽しかったし面白かった。実際に普段は見ない高山植物を見て、かわいいものもあったし、気候に合わせて適応しているのを実際に見られて良かった。

★ 参加できて良かったです。普段あまり目にするののない植物や、風景に出会うことができました。仲間と共に不消ヶ池を前にして昼食をとったことや、富士見岳の山頂に登ったことが印象に残っています。

★ 夏でも、高い山の上ではこんなに涼しいことに驚いた。実際にお菓子の袋が膨らんでいるのを見て、なんか感動しました。



参加生徒のスケッチから

★ 森林限界が見られたことがとても嬉しかったし、クロユリ普通のユリとは違い、とても小さかったことに驚きました。山頂の方になると、岩が急に赤っぽくなっていることは不思議でした。雷鳥が見られなかったので、次来た時には是非見たいです。

★ 畳平は今回で三回目なので、どんな植物が生えているのかはある程度覚えていたが、多治見から乗鞍への植物の「変化」に着目してバスに乗ってみると、その違いの大きさに改めて気づかされた。

★ 生物基礎で学習した、森林限界や標高に伴う植生やバイオームの変化を、自分の目で見て実感できたことが本当に良かったです。私は登山をしたことがなかったので、山の上から見る景色や雲と同じ高さにいる実感、小さなたくさん高山植物に感動するばかりで、本当に楽しかったです。

★ 行く途中で標高が高くなるにつれて、木々の種類が変わっていてとても面白かった。森林限界では、本当に高い木がなくなって、低い木だけになったのを間近で見られて感動した。またお花畑は、思っていた以上に花の種類が多くて驚いた。植物の名前を頑張って覚えていたおかげで、散策がとても楽しかった。この研修のおかげで、より植物に興味を持てた。これを将来に役立たせたい。

★ 生物の授業で学習した内容を確認することができたり、新しい発見ができたりしたので、今後の生物の学習にも繋げていきたいと思う。

<活動の様子>



雪溪もありました



お花畑も歩けます



ハイマツが群生しています



ギンゴケはどこにでもありますね



ウサギギクが Cute!



オンタデがありました



ミヤマキンポウゲとコバイケイソウ